

第14回 静岡県柔道協会長杯中学生柔道大会(中学団体の部) 地区大会実施要項

- 1 主催 静岡県柔道協会
- 2 主管 静岡県中学生柔道振興協議会/静岡県柔道協会(東部・中部・西部)支部
- 3 日時 東部:令和7年4月12日(土) 9時00分～
中部:令和7年4月19日(土) 8時00分～
西部:令和7年4月12日(土) 8時00分～
- 4 会場 東部:沼津市立高等学校 ☎410-0031 沼津市三枚橋字鐘突免 673 ☎055-921-0805
中部:静岡市北部体育館 ☎420-0941 静岡市葵区松富 4-14-1 ☎054-255-6262
西部:浜松市武道館 ☎432-8043 浜松市中央区西浅田二丁目 3-1 ☎053-456-0314
- 5 参加資格
 - (1) 令和7年度の全柔連登録をしている静岡県内の中学校、又は、全柔連個人登録をしている生徒が所属する中学校
 - (2) 個人又は、団体の責任において、傷害保険に加入した者
 - (3) 脳震盪の扱いについて
ア 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医の検査を受けること。(脳神経外科)
ウ 練習再開に際しては脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
エ 当該選手の指導者は、大会事務局及び全柔連に対し、書面により報告書を提出すること。
- 6 チーム編成
 - (1) 各中学校、男・女、各1チームとする。
監督1名、コーチ1名、選手は男子5名、女子3名とする。また、補員は男女ともに2名以内とする。
監督は、出場校の校長、教職員、部活動指導員、または、学校長が認めた指導者とする。いずれも公認指導者資格または学校顧問特例資格が有効であること。
コーチは、出場校の校長、教職員、部活動指導員、または、学校長が認めた指導者とする。学校長、教職員、部活動指導員は、公認指導者資格や学校顧問特例資格の有無にかかわらず務めることができる。校長が認めた指導者は、公認指導者資格が有効であること。
 - (2) 体重の最も重い者を大将とし、以下体重順に編成する。補員を選手として繰り入れる場合も同様に体重順に編成する。また、一旦退いた選手の再出場はできない。
 - (3) 選手が男子5名または女子3名に満たない場合は、選手を後ろ詰めにする。
 - (4) 新年度になってすぐの大会であるため、新入部員の加入により申込時とオーダーの変更が考えられる。よって、大会当日に変更後の申込書とオーダー表を持参する。
 - (5) 新入生の加入により、出場が見込まれるチームは事前に申し込みをすること。ただし、加入がなかった場合は出場辞退の旨を各支部の担当者に連絡すること。
- 7 競技規定
 - (1) 審判規定は、国際柔道試合審判規程及び国内における「少年大会特別規程」で行う。
 - (2) 試合方法
ア 男女とも点取り試合形式・トーナメント方式を行う。
イ 試合時間は3分。勝敗の基準は「技有または僅差(指導差2)」以上。トーナメント方式で同点の場合は代表戦を行う。代表戦は、任意の選手で行い、両者にポイントがない場合、ゴール

デンスコアを行う。ゴールデンスコアは無制限で行う。

(3) 組み合わせは、主催者の責任抽選によって決定する。

(4) 選手変更

ア 申し込み後、新入部員の加入による選手の変更や追加登録のみ認める。

イ 大会当日の選手変更については、受付時に変更後の申込用紙を提出すること。

(5) 柔道衣

ア 試合用柔道衣規定の条件を満たすこと。

イ 背中にゼッケンをつけること。（下図参照）

ウ 女子のTシャツは無地の白とする。（学校の体操服は不可）

(6) メンバー表

ア 団体戦の各チームでメンバー表を作成し、当日持参する。

*模造紙約1/3の用紙に、下記の要領で作成する。

男子メンバー表：例

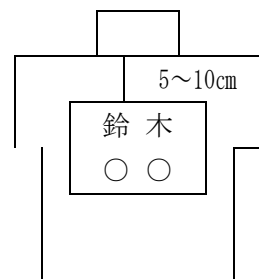
	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	チーム名
約 30 cm	川 島	青 木	高 田	土 屋	星 野	○ ○ 中
約80cm						

女子メンバー表：例

	先鋒	中堅	大将	チーム名
約 30 cm	金 指	朝 比 奈	稲 村	○ ○ 中
約80cm				

*ゼッケンについて

- ・チーム名、名字の入ったゼッケンを柔道衣に縫いつけること。
- ・サイズは縦25~30cm、横30~35cm。
- ・名字（姓）は上側2/3に、チーム名は下側1/3に記入。
- ・後ろ襟から5~10cm下の位置に、周囲と対角線を縫うこと。
- ・男子は黒、女子は赤とする。



8 参加費 男子1チーム 7,000円 女子1チーム 5,000円 ※当日の受付にて集める。

- 9 申し込み
- ・各学校長からの申し込みとする。
 - ・申込用紙に記入し、下記の期日内にメールで提出する。
 - 東部支部 3月28日（金）
 - 中部支部 4月4日（金）
 - 西部支部 3月28日（金）
 - ・申込書は大会当日、受付に提出する。

◎東部支部	〒417-0061	静岡県富士市伝法 630 番地 富士市立岳陽中学校 山本典良	TEL : 0545-71-7955 MAIL : t00510923@fujicity.ed.jp
◎中部支部	〒424-0902	静岡市清水区折戸 3 丁目 2 0 - 1 静岡翔洋高等学校・中等部 朝比奈竜真	TEL : 054-334-1851 MAIL : ryu-a@tokai.ac.jp
◎西部支部	〒434-0033	静岡県浜松市浜名区西美蘭 288 浜松市立北浜中学校 星野祐樹	TEL : 053-586-3101 MAIL : yu_uki3528@yahoo.co.jp

10 表彰 男女とも、上位4チームまでに賞状を与える。

11 その他

- (1) 試合中の負傷については、応急処置は主催者が行い、以後の責任及び費用等は一切負わない。
- (2) 男女、上位4チームは、5月3日(土)に静岡県武道館で開催する県大会に出場できる。
- (3) 出場チームは審判員または競技役員を1名以上出すこと。
- (4) 原則として小学生以下の入場を禁止する。やむを得ず入場する場合は、保護者の管理の下、事故やケガの予防に努め、観戦すること。
- (5) 2025年4月より適用される新ルールについて、今大会においては適用しない。

第14回 静岡県柔道協会会長杯柔道大会（クラブチームの部）実施要項

- 1 主催 静岡県柔道協会
- 2 主管 静岡県中学生柔道振興協議会
- 3 日時 令和7年5月3日(土) ・会場準備 10:00 ・開場、受付 11:00
・審判監督会議 11:30 ・開始式 12:00
- 4 会場 静岡県武道館 〒426-0067 藤枝市前島2丁目10-1 Tel:054-636-2332
- 5 参加資格
 - (1) 令和7年度の全柔連登録をしているクラブチーム
 - (2) 個人又は団体の責任において傷害保険に加入した者
 - (3) 脳震盪の扱いについて
 - ア 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医の検査を受けること。（脳神経外科）
 - ウ 練習再開に際しては脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
 - エ 当該選手の指導者は、大会事務局及び全柔連に対し、書面により報告書を提出すること。
- 6 チーム編成
 - (1) 各クラブチーム、男・女、各1チームとする。
監督1名、コーチ1名、選手は男子5名、女子3名とし、監督およびコーチは公認指導者資格が有効な者とする。補員は男女ともに2名以内とする。
 - (3) 体重の最も重い者を大将とし、以下体重順に編成する。補員を選手として繰り入れる場合も同様に体重順に編成する。また、一旦退いた選手の再出場はできない。
 - (4) 選手が男子5名または女子3名に満たない場合は、選手を後ろ詰めにする。
 - (5) 新年度になってすぐの大会であるため、新入部員の加入により申込時とオーダーの変更が考えられる。よって、大会当日に変更後の申込書とオーダー表を持参する。
- 7 競技規定
 - (1) 審判規定は、国際柔道試合審判規程及び国内における「少年大会特別規程」とする。
 - (2) 試合方法
 - ア 男女とも点取り試合形式・トーナメント方式を行う。
 - イ 試合時間は3分。勝敗の基準は「技有または僅差（指導差2）」以上。トーナメント方式で同点の場合は代表戦を行う。代表戦は、任意の選手で行い、両者にポイントがない場合、ゴールデンスコアを行う。ゴールデンスコアは無制限で行う。
 - (3) 組み合わせは、主催者の責任抽選によって決定する。
※ 主催者の判断で、エントリーしたクラブチームの責任者による、公開抽選を行う場合もある。
その場合、開催日時、場所等は、追って通知する。
 - (4) 選手変更
 - ア 申し込み後、選手の変更や追加登録は認めない。
 - イ 大会当日の選手変更については、事前に申し込みをした登録選手での交替のみとする。
 - (5) 柔道衣
 - ア 試合用柔道衣規定の条件を満たすこと。
 - イ 背中にゼッケンをつけること。（下図参照）

ウ 女子のTシャツは無地の白とする。(学校の体操服は不可)

(6) メンバー表

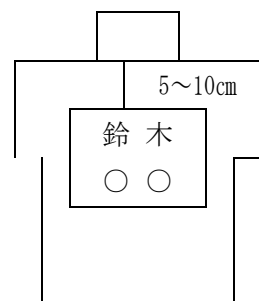
ア 団体戦の各チームでメンバー表を作成し、当日持参する。

*模造紙約1/3の用紙に、下記の要領で作成する。

男子メンバー表：例						女子メンバー表：例				
	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	チーム名	先鋒	中堅	大将	チーム名
約 30 cm	川	青	高	土	星	○	金	朝	稲	○
	島	木	田	屋	野	○	指	比	村	○
						ク		奈	村	ク
					ラ					ラ
					ブ					ブ
	約80cm						約80cm			

*ゼッケンについて

- ・チーム名、名字の入ったゼッケンを柔道衣に縫いつけること。
- ・サイズは縦25~30cm、横30~35cm。
- ・名字(姓)は上側2/3に、チーム名は下側1/3に記入。
- ・後ろ襟から5~10cm下の位置に、周囲と対角線を縫うこと。
- ・男子は黒、女子は赤とする。



8 参加費 男子1チーム 7,000円 女子1チーム 5,000円 ※当日の受付にて集める。

9 申し込み ・申込用紙に記入し、4月26日(土)までにメールで下記に提出する。また、申込書は大会当日に受付に提出をする。

静岡県柔道協会 阿部光好 ☎090-8552-9183

Mail: chujushinkyo21@yahoo.co.jp

10 表彰 男女とも、上位4チームまでに賞状を与える。

11 その他

- (1) 試合当日の傷害保険は本協会が負担加入する。負傷等は保険の範囲内で対応するが、以後の責任は負わない。
- (2) 試合中の負傷については応急処置は行うが、以後の責任は負わない。
- (3) マイクロバス、大型バスの駐車はできない。各校で駐車場の確保をすること。
- (4) 男女、上位2チームは、7月25日(金)に静岡県武道館で開催する静岡県中体連大会(団体の部)に出場できる。
- (5) 出場チームは審判員または競技役員を1名以上出すこと。
- (6) 原則として小学生以下の入場を禁止する。やむを得ず入場する場合は、保護者の管理の下、事故やケガの予防に努め、観戦すること。
- (7) 2025年4月より適用される新ルールについては、今大会では適用しない。

第14回 静岡県柔道協会長杯柔道大会（中学校団体の部）実施要項

- 1 主催 静岡県柔道協会
- 2 主管 静岡県中学生柔道振興協議会
- 3 日時 令和7年5月3日(土) ・会場準備 10:00 ・開場、受付 11:00
・審判監督会議 11:30 ・開始式 12:00
- 4 会場 静岡県武道館 〒426-0067 藤枝市前島2丁目10-1 Tel:054-636-2332
- 5 参加資格及びチーム編成
 - (1) 参加資格: 3支部より選出された男女4チームが参加し、男女とも12チームとする。
 - (2) チーム
 - ア 各中学校男女1校1チームとする。
 - イ 監督1名、コーチ1名、選手は男子5名、女子3名とする。また、補員は男女ともに2名以内とする。
 - ウ 監督は、出場校の校長、教職員、部活動指導員、または、学校長が認めた指導者とする。いずれも公認指導者資格または学校顧問特例資格が有効であること。
 - エ コーチは、出場校の校長、教職員、部活動指導員、または、学校長が認めた指導者とする。学校長、教職員、部活動指導員は、公認指導者資格や学校顧問特例資格の有無にかかわらず務めることができる。校長が認めた指導者は、公認指導者資格が有効であること。
 - オ 体重の最も重い者を大将とし、以下体重順に編成する。補員を選手として繰り入れる場合も、同様に体重順に編成する。また、一旦退いた選手の再出場はできない。
 - カ 選手が男子5名または女子3名に満たない場合は、選手を後ろ詰めにする。
- 6 参加費 男子1チーム 7,000円 女子1チーム 5,000円 ※当日の受付にて集める。
- 7 申し込み ・各学校長からの申し込みとする。
・申込用紙に記入し、4月26日(土)までにメールで下記まで提出する。
・申込書は大会当日に受付に提出をする。

◎東部支部	〒417-0061	静岡県富士市伝法 630 番地	
		富士市立岳陽中学校 山本典良	TEL : 0545-71-7955
			MAIL : t00510923@fujicity.ed.jp
◎中部支部	〒424-0902	静岡市清水区折戸 3 丁目 2 0 - 1	
		静岡翔洋高等学校・中等部 朝比奈竜真	TEL : 054-334-1851
			MAIL : ryu-a@tokai.ac.jp
◎西部支部	〒434-0033	静岡県浜松市浜名区西美蘭 288	
		浜松市立北浜中学校 星野祐樹	TEL : 053-586-3101
			MAIL : yu_uki3528@yahoo.co.jp

- 8 競技規定
 - (1) 審判規定は、国際柔道試合審判規程及び国内における「少年大会特別規程」とする。
 - (2) 試合方法
 - ア 男女とも点取り試合形式で行う。
 - イ 試合時間は3分。勝敗の基準は「技有または僅差(指導差2)」以上。トーナメント方式で同点の場合は代表戦を行う。代表戦は、任意の選手で行い、両者にポイントがない場合、ゴールデンスコアを(無制限)行う。リーグ戦において同点同内容の場合は引き分けとする。

- ウ 男女とも参加12チームを、3チームずつ4組に分け、各組リーグ方式で予選を行い、各組の1位4チームによって決勝トーナメント方式を行う。
- エ 予選のリーグ方式の順位は、次の方法によって決定する。
- ① 勝ち、引き分け、負けの率
 - ② 同等の場合は、勝ち数、勝ちの内容、負け数、負けの内容の順
 - ③ 上記で同等の場合は、1名による代表戦（3チーム同等の場合は、3名によるトーナメント方式とし、試合ごとの選手変更を認める。）
- オ 男女とも3位決定戦を行う。
- (3) 組み合わせは、各支部代表者による抽選によって決定する。
- (4) 選手変更
- ア 申し込み後、選手の変更や追加登録は認めない。
- イ 大会当日の選手変更については、事前に申し込みをした登録選手での交替のみとする。
- (5) 柔道衣
- ア 試合用柔道衣規定の条件を満たすこと。
- イ 背中にゼッケンをつけること。（下図参照）
- ウ 女子のTシャツは無地の白とする。（ワンポイントは可）
- (6) 脳震盪の扱いについて
- ア 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医の検査を受けること。（脳神経外科）
- ウ 練習再開に際しては脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
- エ 当該選手の指導者は、大会事務局及び全柔連に対し、書面により報告書を提出すること。
- (7) その他
- ア 団体戦の各チームでメンバー表を作成し、当日持参する。
- *模造紙約1/3の用紙に、下記の要領で作成する。

男子メンバー表：例

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	チーム名
約 30 cm	今	土	青	高	星	○
	井	屋	木	田	野	中

約80cm

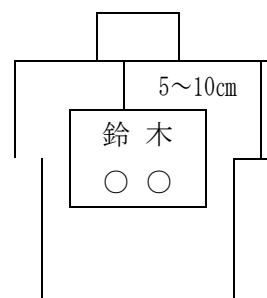
女子メンバー表：例

	先鋒	中堅	大将	チーム名
約 30 cm	今	星	青	○
	井	野	木	中

約80cm

*ゼッケンについて

- ・チーム名、名字の入ったゼッケンを柔道衣に縫いつけること。
- ・サイズは縦25～30cm、横30～35cm。
- ・名字（姓）は上側2/3に、チーム名は下側1/3に記入。
- ・後ろ襟から5～10cm下の位置に、周囲と対角線を縫うこと。
- ・男子は黒、女子は赤とする。



9 表 彰 男女とも優勝校に優勝杯を与える。上位4チームまでに賞状を与える。

10 その他

- (1) 試合当日の傷害保険は一本協会が負担加入する。負傷等は保険の範囲内で対応するが、以後の責任は負わない。
- (2) 試合中の負傷については応急処置は行うが、以後の責任は負わない。
- (3) マイクロバス、大型バスの駐車はできない。各校で駐車場の確保をすること。
- (4) 今回の優勝、準優勝（女子は優勝）した学校の支部には、令和7年度の中体連夏季県大会の出場枠数が加算される。また、大会結果はシードの参考とする。
- (5) 出場チームは審判員または競技役員を1名以上出すこと。
- (6) 原則として小学生以下の入場を禁止する。やむを得ず入場する場合は、保護者の管理の下、事故やケガの予防に努め、観戦すること。
- (7) 2025年4月より適用される新ルールについては、今大会では適用しない。

第14回静岡県柔道協会長杯中学生柔道大会
参加申込書

◆男子団体の部

	氏名	指導者資格等
監督		
コーチ		

	氏名	学年	段級	身長	体重
大					
副					
中					
次					
先					
補					
補					

◆女子団体の部

	氏名	指導者資格等
監督		
コーチ		

順位	氏名	学年	段級	身長	体重
大					
中					
先					
補					
補					

◆審判員、または競技役員

審判員	
競技役員	

上記の通り、参加申し込みます。

令和 年 月 日

所属名

所属長

印